

第10回 常願寺川、神通川、庄川及び小矢部川等  
大規模氾濫に関する減災対策協議会 幹事会  
議事概要

開催日時：令和6年3月12日（火）14：45～16：15

場所：富山河川国道事務所 3階 大会議室 及び テレビ会議

次第：開会

1. 議事

(1) 第9回協議会報告【資料1】

(2) 各流域の減災に係る取組について

・各流域の減災に係る取組方針について【資料2】

・取組方針に基づく状況報告について【資料3】

(3) 県管理河川の減災に係る取組について

・県管理河川の減災に係る取組方針について【資料4】

・県管理河川の減災に係る取組状況について【資料5】

2. その他報告事項【資料6】

① タイムライン検討専門部会報告

② 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成状況

及び防災安全交付金の重点配分対象の見直しについて

③ 富山県内の流域治水プロジェクト策定状況

④ 富山県砂防課からのお知らせ

⑤ デジタル田園都市国家構想の取組について

閉会

議事概要：

<第9回協議会報告について>

- 事務局より、協議会の議事等に関する報告について説明が行われた。
- 内容について了承された。

<各流域の減災に係る取組について>

- 事務局より、各流域の減災に係る取組方針のうち「小矢部川流域の減災に係る取組方針」の変更案（「(2) 過去の被害状況と河川改修の状況」にて令和5年7月の集中豪雨による被害状況を追記）について、説明が行われた。
- 内容について了承された。
  
- 事務局より、資料3「各流域の減災に係る取組方針に基づく状況報告について」の体裁に関する従前からの変更点について説明が行われた。
- 事務局及び各機関より、国管理河川における取組方針に基づく令和5年度の取組状況及び取組事例について、説明が行われた。また、富山地方気象台より、資料記載内容に関する訂正事項について説明が行われた。
- [質問] 富山河川国道事務所（事務局）：富山市の2期項目 No.7「水防災教育の啓発」の令和5年度取組実績として「町内会や自主防災組織からの要望に基づき、ハザードマップの周知や災害情報の入手方法などの出前講座を実施」（令和5年12月末現在で計56回）とあるが、令和5年7月の出水等を踏まえて出前講座の要請は増えているのか（市民の洪水に対する関心が高まっているのか）。  
→富山市：豪雨があったことで回数が増えているということは無く、回数は基本的に毎年横並びである。配布している防災マップの使い方を含めて情報を教えてほしいという要望に基づいて出前講座を開いているものである。

<県管理河川の減災に係る取組について>

- 富山県より、県管理河川の減災に係る取組方針の変更案（「(2) 近年の災害発生状況と河川改修の状況」にて令和5年6月・7月の豪雨による被害状況等及び河川改修の状況を追記・修正）について説明が行われた。
- 富山県及び各機関より、県管理河川における取組方針に基づく令和5年度の取組状況及び取組事例について説明が行われた。
- 内容について了承された。

<その他報告事項>

- 事務局より、庄川・小矢部川及び常願寺川・神通川を対象としたタイムライン検討専門部会の実施報告等について説明が行われた。
- 富山県（河川課・砂防課）より、要配慮者利用施設の避難確保計画の作成状況、防災安全交付金の重点配分対象の見直し、富山県内の流域治水プロジェクト策定状況、及び土砂災害に関する報告事項について説明が行われた。
- 高岡市より、デジタル田園都市国家構想の取組について説明が行われた。
- 内容について了承された。

— 以上 —